

一般社団法人 兵庫県老人福祉事業協会

# かけはし

2025年  
No. 119号外

発行所 (一社)兵庫県老人福祉事業協会  
神戸市中央区坂口通2丁目1-1  
TEL.078(291)6822 FAX.078(291)6811  
発行責任者 藤澤 徹

**令和6年度の介護報酬改定を受けての要望及び提言令和6年11月26日上京 介護報酬改定の影響に関する令和5年度調査結果を提出 介護現場の実情とよりよい制度の実現に向けて①兵庫県選出国會議員との勉強会、②厚生労働省老健局長・③厚生労働省担当者との意見交換(報告)**



兵庫県選出国會議員との勉強会



厚生労働省担当者との要望内容を説明・意見交換



厚生労働省老健局長 黒田秀郎 様

厚生労働省との意見交換会参加者  
老健局高齢者支援課 老健局認知症施策・地域介護推進課  
老健局老人保健課 職業安定局総務課  
職業安定局需給調整事業課



一般社団法人  
兵庫県老人福祉事業協会  
会長 藤澤 徹

令和6年4月の介護報酬改定では、1.59%(処遇改善分0.98%、その他0.61%)のプラス改定が実現しましたが、終わりの見えない物価高騰による収益性の悪化や他業種との賃金格差の拡大による介護分野からの人材流出に歯止めがかからない状況にあります。こうした中、本会では会員事業所を対象に、「介護報酬改定の影響に関する調査」を実施、報酬改定の影響を分析しました。その結果、特養42.4%、デイサービスの46.2%が赤字経営となっており、昨年度(特養44.4%、デイ53.9%)と比較すると若干の改善は見られるものの、依然、厳しい経営環境が続いています。このため本会では、11月26日～27日に、正副会長、介護保険推進委員会委員長、デイ部会会長が厚生労働省及び国會議員に対し、こうした介護現場の実情を訴え、改善策を講じていただくよう要望(別項)活動を行いました。

26日には、福岡資麿厚生労働大臣、加藤勝信財務大臣はじめ関係議員に要望書を提出するとともに、長坂康正自民党厚生労働部会長、衛藤晟一議員に面談して要望しました。さらに、谷公一、末松信介、渡海紀三朗、松本剛明、関芳弘、山口壮氏等の県選出国會議員との意見交換会では、要望に加え養護老人ホームの窮状についても説明しました。

27日は、黒田秀郎老健局長に要望したほか、厚生労働省職員との意見交換会では、今回の介護報酬改定の影響を把握するため、実態調査を行う旨の回答を得ました。また、安藤高夫厚生労働大臣政務官、田村憲久議員とも面談して要望し、現状を理解していただき活動を終了しました。

こうした地道な活動が物価高騰対策等の実現につながっていることから今後も活動を続けていきたいと思っております。



兵庫県3区衆議院議員 関芳弘様



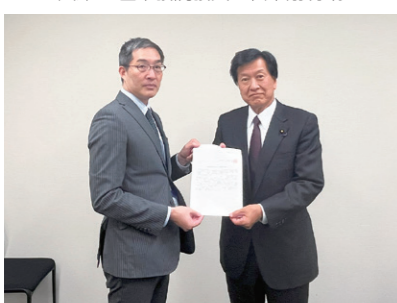
兵庫県5区衆議院議員 谷公一様



兵庫県10区衆議院議員 渡海紀三朗様



兵庫県11区衆議院議員 松本剛明様



兵庫県12区衆議院議員 山口 壯様

厚生労働大臣 福岡 資麿 様

兵老事協発第247号  
令和6年11月26日

一般社団法人 兵庫県老人福祉事業協会  
会長 藤澤 徹



### 介護報酬改定を受けての要望及び提言

兵庫県老人福祉事業協会(以下「本会」という)では、会員事業所が利用者へ適切なサービスを提供することにより介護保険制度の安定運営に努めており、会員事業所(特養257事業所・デイ268事業所)を対象に例年「介護報酬改定の影響に関する調査」(以下「本調査」という)を実施し、事業所の運営状況を把握しています。

令和5年度の本調査では、特養の42.4%、デイサービスの46.2%が赤字経営となっており、令和4年度(特養44.4%、デイ53.9%)と比較すると、事業所の経営努力と地方創生臨時交付金の効果もあり、若干の改善は見られるものの、施設運営に不可欠な光熱水費・灯油代や給食費等の負担が特養においては令和2年度から年間556万円(12.2%増)増加しており、依然として安定した運営の確保が難しい状況となっています。

また、今回の介護報酬改定では、1.59%(処遇改善分0.98%、その他0.61%)のプラス改定が実現しましたが、終わりの見えない物価高騰による収益性の悪化に加え、他業種における急激な賃上げの進行による介護分野からの人材流出に歯止めがかからず人材確保も困難な状況にあるなど、個別事業所の経営努力だけでは、もはや限界に達しています。

こうした介護現場の実情をご賢察いただくとともに、物価高騰、人材確保対策について、国と地方公共団体、介護現場が丸ごと取り組んでいくため、「現場の声」として、以下の事項について要望・提言させていただきます。

#### 【共通の重点項目】

##### 1 物価高騰により年間約556万円(12.2%増)負担増(令和2年度対比)

令和6年4月以降においても、灯油等燃料費、水道光熱費、車両燃料費等の上昇が続いていますが、この物価高騰の影響を利用料への転嫁やサービスの低下によって吸収することもできず、もはや経営努力だけでは対応が困難な状況にあります。

このような厳しい経営環境のなか、物価高騰支援の原資となる地方創生臨時交付金の受給状況は、約257万円という現状であり、十分な金額とはいえ、特養(平均77.8床)においては556万円の負担増となっています。

安定した良質の介護サービスを継続的に提供できるよう、早期に地方創生臨時交付金等の支援策を講じていただくとともに、市町格差が生じないように実施にあたっては義務化の検討をお願いします。

#### 【特養における物価調査】

|         | 水道光熱費      | 灯油代・重油代   | 車両燃料費   | 介護用品      | 給食費        | 合計         |
|---------|------------|-----------|---------|-----------|------------|------------|
| 令和2年度決算 | 13,623,399 | 3,523,020 | 552,816 | 5,602,833 | 22,244,422 | 45,546,490 |
| 令和5年度決算 | 16,011,328 | 4,564,140 | 645,444 | 5,984,956 | 23,899,883 | 51,105,751 |
| R5-R2増減 | 2,387,929  | 1,041,120 | 92,628  | 382,123   | 1,655,461  | 5,559,261  |
| R5とR2比  | 117.5%     | 129.6%    | 116.8%  | 106.8%    | 107.4%     | 112.2%     |

#### 【赤字割合】

|         | 特 養   | デ イ   |
|---------|-------|-------|
| 令和4年度   | 44.4% | 53.9% |
| 令和5年度   | 42.4% | 46.2% |
| R5-R4増減 | -2.0% | -7.7% |

**要 望 書 提 出 者**

参議院議員  
宮崎 敏之様  
足立 雅夫様

衆議院議員  
4区 藤井比早子様  
9区 西村 康稔様

参議院議員  
末松 信介様  
加田裕之様(代理)  
石田昌宏様(代理)

**要 望 書 提 出 者**

兵 庫 県 選 出 国 会 議 員 と の  
勉 強 会 参 加 者

参議院議員  
7区 山田賢司様  
6区 大串正樹様  
12区 山口 壯様  
11区 松本 剛明様  
10区 渡海紀三朗様  
5区 谷 公一様  
3区 関 芳弘様

**要 望 書 の 提 出 先**

認知症総合戦略企画官  
遠坂 佳将様

老人保健課長  
堀 裕行様

厚生労働省社会・援護局長  
日原 知己様

総務課長  
山口 高志様

福祉基盤課長  
田中 規倫様

福祉人材確保対策官  
吉田 昌司様

厚生労働省職業安定局長  
山田 雅彦様

需給調整事業課長  
中嶋 章浩様

**要 望 書 の 提 出 先**

厚生労働大臣  
福岡 資麿様

財務大臣  
加藤 勝信様

国土交通大臣  
中野 洋昌様

厚生労働大臣  
仁木 博文様

厚生労働大臣  
野村 洋子様

自由民主党政務調査会長  
小野寺五典様

自由民主党政務調査副会長  
古賀 篤様

衆議院厚生労働委員会委員長  
新谷 正義様

参議院厚生労働委員会委員長  
比嘉奈津美様

内閣府特命担当大臣  
三原じゅん子様

参議院議員  
赤羽 一嘉様

衆議院議員  
藤丸 敏様

参議院議員  
伊藤 孝江様

参議院議員  
高橋 光男様

厚生労働省大臣官房審議官(老健・障害保健福祉担当)  
吉田 修様

厚生労働省老健局長  
江口 満様

介護保険指導室長  
奥出 吉規様

介護保険計画課長  
大竹 雄一様

高齢者支援課長  
峰村 浩司様

認知症施策・地域介護推進課長  
吉田 慎様

**要 望 書 の 提 出 先**

参議院議員  
藤丸 敏様

参議院議員  
伊藤 孝江様

参議院議員  
高橋 光男様

厚生労働省大臣官房審議官(老健・障害保健福祉担当)  
吉田 修様

厚生労働省老健局長  
江口 満様

介護保険指導室長  
奥出 吉規様

介護保険計画課長  
大竹 雄一様

高齢者支援課長  
峰村 浩司様

認知症施策・地域介護推進課長  
吉田 慎様



衆議院議員 田村憲久様



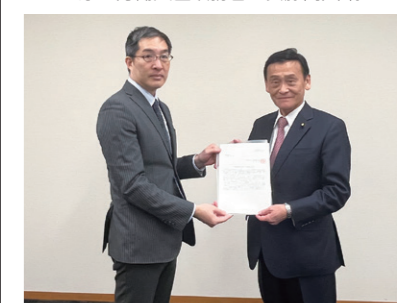
参議院議員 衛藤成一様



自由民主党厚生労働部会長 長坂康正様



厚生労働大臣政務官 安藤高夫様



自由民主党兵庫県連会長  
民主党介護福祉議員連盟幹事長 末松信介様

# 令和7年度兵庫県予算編成に向けて、県に要望

例年行っている県に対する令和7年度予算編成に対する要望活動として、正副会長が11月8日(金)に兵庫県福祉部長岡田英樹様等 県幹部と面談し、各要望項目について説明の上、格段の配慮をお願いしました。その後、県担当部局と物価高騰対策の更なる充実、人材確保対策の一層の充実等について活発な意見交換を行いました。

要望の内容は、以下のとおりです。

## 要望内容

### 1 物価高騰対策の更なる充実

令和6年4月以来も灯油等燃料費、水道光熱費、車両燃料費等の上昇が続いており、経営努力だけでは対応が困難な状況である。物価高騰支援の原資となる地方創生臨時交付金の受給状況は約257万円と少なく、特養においては556万円の負担増となっている。県におかれては、安定した良質の介護サービスを継続的に提供できるよう光熱費等物価高騰対策として一時金等の支援策を講じて頂くとともに、実施に当たっては市町村格差が生じないように実施の義務化の検討をお願いしたい。

### 2 人材確保対策の一層の充実

- 介護ロボット・ICT機器等の導入、ノーリフティングケア促進のための設備・機器への財政支援の継続・拡充と申請の簡素化
- 職業紹介等高額な人材紹介手数料、派遣料金の是正(ガイドラインによる指導監督強化、認定事業者の拡大等の国への働きかけ)
- ハローワーク、福祉人材センター(社会福

祉協議会)等の公的職業紹介所におけるマッチング率向上のための機能改革・拡充

- 技能実習・特定技能による外国人介護人材受入環境の整備・充実(住居の確保、円安の進行に伴う賃金面での魅力低下への対応、監理団体・登録支援機関に対する費用負担の軽減等)
- 介護職員のキャリアアップ、職場環境の改善等による離職防止対策の充実
- 中学校・高等学校における介護の仕事の魅力発信等、介護教育(出前授業、トライやる・ウィーク等)の充実

### 3 軽費老人ホームについて

- 事務費補助金の所要額の確保と生活費の改定
- ICT設備整備及びエレベーター・浴室等の設備改修に対する補助金の創設

### 4 養護老人ホームについて

- 施設運営費(措置費)の改定
- 建て替えにおける補助金の増額と、大規模並びに小規模修繕の補助金制度の創設

### 5 委託・補助事業の見直し



福祉部長 岡田英樹様



県幹部と面談



担当課との勉強会